

●施設の概要

施設名	岐阜ファミリーパーク	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市北野北、出屋敷及び山県北野地内		
指定管理者名	ファミリーパークホールディングス		
指定期間	令和 4年 4月 1日 ～ 令和 9年 3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	101,090,000円		
施設の設置目的	自然豊かな里山の中で、子どもたちが自由に遊び、スポーツやレクリエーションなど市民の活動の場となる総合公園として設置		
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公園種別 総合公園 ・開設年月 昭和57年3月 ・開設面積 541,443㎡ ・主な施設 <ul style="list-style-type: none"> こどもゾーン <ul style="list-style-type: none"> ・有料施設（サイクルモノレール、スーパーモービル、ボブスレー、バッテリーカー、ボート、ゴーカート） ・無料施設（ジェロニモ砦、長大ローラーすべり台、芝滑り、ふわふわドーム、くもの巣遊具、ハチの巣遊具、すくすくランド（幼児用遊具）など） ・管理施設（事務所、フードコーナー、休憩所、トイレ） スポーツレクリエーションゾーン <ul style="list-style-type: none"> ・野球場、サッカー場兼ラグビー場、テニスコート（全天候型10面） ミワクル広場、芝生広場、徳山の家 など 		

●利用状況

単位：名 単位：円

		こどもゾーン	スポレクゾーン	ミワクル広場	利用者合計	料金収入
R2年度	上半期	156,149	26,298	8,364	190,811	19,746,900
	下半期	223,249	29,172	19,608	272,029	28,323,360
	合計	379,398	55,470	27,972	462,840	48,070,260
R3年度	上半期	211,414	30,744	10,974	253,132	26,487,240
	下半期	242,650	42,414	18,444	303,508	31,457,530
	合計	454,064	73,158	29,418	556,640	57,944,770
R4年度	上半期	236,195	57,572	24,204	317,971	29,842,150
	下半期	221,792	39,563	20,178	281,533	26,805,150
	合計	457,987	97,135	44,382	599,504	56,647,300
R5年度	上半期	197,140	59,588	29,386	286,114	24,258,270
	下半期	217,491	39,598	22,486	279,575	26,870,300
	合計	414,631	99,186	51,872	565,689	51,128,570
R6年度	上半期	221,697	48,874	22,183	292,754	26,045,410
	下半期	232,984	39,744	27,477	300,205	26,975,135
	合計	454,681	88,618	49,660	592,959	53,020,545

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	1 公園全般の業務の実施	1 業務日報：毎日（日報提出）、業務報告：毎月（月報提出） 2 利用者へ必要な情報の提供：案内看板の適切な設置・園内放送やホームページのお知らせ欄を活用・休憩室及びフードコート内に設置されたデジタルサイネージの活用・園内放送の徹底 3 施設利用者把握：アンケートの実施、ホームページでの意見・要望の実施 4 ファミリーパーク各施設の協働体制：少年自然の家、体育館との三者会議への参加による協働体制を整備（11月8日） 5 地域機関との連携：緊急時等の対応は、地域を管轄する機関（警察、消防、地元自治会等）と連携し、安全対策（防犯活動）や自然災害対応（防災士の配置や防災備品の充実）を実施 6 管理要員の適正な配置：適正な職員配置となるよう、毎月の勤務体制表を作成 7 ファミリーパーク運営協議会の開催：三輪北自治会連合会、地域市議会議員、岐阜市職員で構成（第1回運営協議会を10月18日に開催） 8 日常安全管理：安全管理マニュアルや防犯器具を常備、急患発生時等の緊急時には、送迎カートやシャトルカーをその本来の業務外であっても柔軟に搬送等を使用
	2 有料公園施設 (供用日・時間の遵守、施設貸付、利用受付及び使用料徴収業務)	1 有料施設の適切な管理：供用日・供用時間等の業務は仕様書を遵守 2 施設の安全運航：施設のメンテナンスは事前に周知、緊急時の対応はホームページ等を活用し周知 3 施設貸付：スポーツ施設の利用促進を図るため、ホームページと岐阜市公共施設予約システムのページをリンクさせ活用 4 使用料の徴収：使用料の取扱いは細心の注意を払い、複数人でのチェックを実施 5 ミライロ：ミライロの施設登録を行い、使用料減免手続きの利便性向上を実施
	3 ミワクル広場の維持管理	1 専属の監視員の配置：土日祝日及び学校の長期休暇に合わせ、専属の監視員を常駐配置 2 安全対策：緊急用の放送設備や日差し緩和、熱中症対策用の緑のカーテン、パラソルベンチ、自動販売機、ミスト遊具等を設置 3 施設利用者把握：利用者アンケートを随時実施 4 定期点検：ジャンピングボムのボール及びびネット点検を随時実施 5 維持修繕：遊具周辺の不陸整正
	4 駐車場の維持管理	1 臨時駐車場（未舗装） ・定期的に除草作業、地表面の不陸整正等を実施 ・フェンスの修繕を随時実施 ・スポレクゾーン駐車場の位置標示実施 2 こどもゾーン駐車場 ・ゲートの閉鎖により夜間及び休日の管理を適切に実施 ・経年劣化による路面修理を実施（舗装面補修） ・駐車区画の白線ライン引き塗装を実施 3 スポレクゾーン駐車場 ・常時使用可能 4 おもいやり駐車場 ・劣化したコーンの交換 ・案内板の設置等
	5 広報の方策について	1 情報発信：ホームページやInstagram、園内に設置されデジタルサイネージによる公園情報の発信（デザインは専門業者に発注し、利用者に分かりやすい情報を発信） 2 パンフレットの作成：多言語（英語・中国語）に対応 3 岐阜市広報誌及び民間広報誌への情報提供：岐阜市広報紙の活用やフリーペーパー等の情報誌に施設情報等を掲載（咲楽sakura他） 4 地域への情報提供：地元自治会、小学校等へ適時案内チラシを配布 5 情報サイトへの施設情報の掲載：専門サイトに掲載、ケーブルテレビ放映（ウォーカープラス、るるぶmore、大垣ケーブルテレビ）

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業・ 提案事業	1 お客様ドーナツプレゼント事業	実施	通年	回数券3,000円分でドーナツ1個をプレゼントし、回数券の販促と利用者増に繋げた。 ＜実績＞ 交換数：1,328個 R5下半期1,267個
	2 岐阜ファミリーパーク×岐阜バス共同企画の実施	実施	通年	岐阜バスとの共同企画として、岐阜バスを利用して来園された方全員に「1DAY Freeパスポート」、ドーナツ、オリジナル缶バッジなどをプレゼントした。 ＜実績＞ 1DAY Freeパスポート引換数：242名 R5下半期 176名
	3 高校生による花苗の栽培品の活用	実施	10月	岐阜農林高校生徒が栽培した花苗2,200株を花壇に植栽した。
	4 熱中症対策及び省エネ対策	実施	6月～10月	省エネ対策/果実の収穫を兼ねた緑のカーテン（ゴーヤ、四角豆）を、管理棟休憩所南側、ボート乗り場待合所及びミワクル広場の3か所に設置し、利用者の熱中症対策を講じた。
	5 ふれあい温室の活用	実施	通年	温室で草花の種から育てる栽培事業を実施した。 園内に活用できる花苗（ネモフィラ）の栽培、チューリップの球根を乾燥保管した。
	6 シャトルカーの運行	実施	通年	こどもゾーンとスポレクゾーンを結ぶシャトルカーを運行した。（土日祝日運行）
	7 キッチンカーの導入	実施	通年	利用者への食事の提供とメニューの充実化、フードコーナーの待ち時間の短縮のため、土日祝日や正月、冬休みにキッチンカーを導入した。
	8 公園内送迎カート運行	実施	通年	こどもゾーンとミワクル広場において送迎カートを運行した。（土日祝日運行）
	9 岐阜バスラッピングバスの運行	実施	通年	岐阜バス車両にファミリーパークオリジナルラッピングを施し公園をPRした。
	10 鯉のエサ販売	実施	通年	こどもゾーン太陽の海に錦鯉を飼育し、鯉のエサを販売した。
	11 障がい者就労支援事業所との連携	実施	通年	障がい者就労支援事業所を利用する2名が園内美化作業を週3日間実施した。
	12 園内パンフレット多言語化	実施	通年	外国人利用者に対応するため、英語・中国語版の園内パンフレットを作成し、多言語に対応した。
	13 スポレクフェスティバル	実施	11月3日 11月4日	スポレク芝生広場において、家族参加型のイベントを2日間、開催した。 1日目は芝生広場に競技会場を作り、競技イベントを実施した。 競技内容は、大玉ころがし、柿積み上げ大会など4種目を行った。 また、2日間を通し、スタンプラリー、シャボン玉遊び、缶バッジづくり、キッチンカーなどのイベントを開催した。 ＜実績＞ 来園者数：約5,000名（1日目（11/3）） 約9,000名（2日目（11/4））
	14 フリーマーケット	新規	11月4日	スポレクフェスティバル2日目に芝生広場にてフリーマーケットを開催した。 出店ブース：60ブース
	15 徳山の家を活用したクリスマスリースづくり	実施	12月14日	徳山の家を活用し、古い農機具や生活用品など、当時の生活様式を体験できる展示のほか、クリスマスリースづくりのイベントを行った。 ＜実績＞ リース作り：親子19名が参加

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業・ 提案事業	16 FC岐阜親子サッカー教室	実施	3月9日	プロサッカーチームのFC岐阜との交流を図るため、サッカー好きな子どもと親子でサッカー教室を開催した。 ＜実績＞ 参加数：親子30組60名
	17 ファミリーフェア	実施	3月20日	少年自然の家、ファミリーパーク体育館、地域団体と連携し、和太鼓演奏、自然体験工房、ビンゴ大会などを実施した。 ＜実績＞ 来園者数：約3,600名
	18 防災対策の充実	実施	2月22日	例年の消火訓練に加えて、本年は三輪分署の指導のもと、文化財「徳山の家」にて放水訓練を実施した。
	19 岐阜ファミリーパーク運営協議会の開催	実施	10月18日	地元と密に連携し、利用者サービスの充実と向上を図るため、三輪北連合会長及び役員、地元市議、市職員で構成されている運営協議会を開催した。
	20 メダカの飼育	実施	通年	近年人気を集めているメダカを養殖し、スポレクフェスティバルで、メダカのプレゼントを実施した。 ＜実績＞ 午前50、午後50、計100家族にプレゼント
	21 ゴーカートコース上における見守りカメラの設置	実施	通年	ゴーカートコース上の脱輪等の発生しやすい急カーブ等の箇所に見守りカメラを設置した。ゴーカートコースの安全確認や脱輪等の緊急時に直ちにスタッフが駆け付けられるよう安全体制を充実した。
	22 遊具待ち時間表示看板の設置	実施	通年	インフォメーションセンター外壁に有料遊具及びフードコートの待ち時間の表示板を設置し、来園者への情報ツールとした。
	23 スポレクシャワー施設の温水使用	実施	通年	スポレクゾーンのシャワー施設を温水使用が出来るように改装した。
	24 落下物回収ネットの設置	実施	通年	ボート乗り場周辺に落下物回収ネットを設置した。利用者の不意のスマホ等の落下に対応できるようにした。
	25 トイレ改修	実施	3月25日	野球場観覧席の三壘側の便器1基を和式から洋式に改修にした。
	26 除菌ディスペンサーの設置	新規	9月～	洋式便器を設置している園内すべての個室に除菌ディスペンサーを取り付けた。
	27 照明のLED化	新規	1月	事務所の照明灯をLEDに切替えた。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
施設管理	1 建物、工作物、設備維持管理業務	実施	通年	1 日常点検業務 ・環境整備業務（周辺のゴミ拾いや枝払い等）と共に実施し、定期管理業務も随時実施 ・こどもゾーン及びミワクル広場の遊具点検 ・有料遊具の1年点検を実施（2月20・21日） 2 安全に対する意識 ・職員研修（新人研修及び全員朝礼）等による安全に対する意識向上 3 施設維持管理 ・スタッフによるパトロールと、異常個所の修繕の実施 4 野球場内外野整備 ・専門知識の豊富な業者に年間整備計画の指導を受け、施設整備を実施 ・専従スタッフの配置 5 迅速な対応 ・営繕経験者による迅速な修繕の実施（トイレ、券売機、岩ミスト、照明） 6 消防演習（放水、消火、通報、避難） ・消防演習の実施（2月22日）
	2 保安警備業務	実施	通年	1 管理棟警備 ・夜間及び休日の管理棟の警備は、民間警備会社による機械警備を実施 ・異常発生時には、即時対応が可能な体制を構築 2 緊急連絡体制 ・緊急連絡網を確立し、迅速な報告を受けられることができるような体制を構築 3 不審者対応 ・パトロールカーによる巡回警備の実施 ・事務所及びスポレクゾーンに防犯器具を常備
	3 園内清掃業務 4 便所清掃業務	実施	通年	・開園前に全員園内清掃実施 ・常時2名が日常的な建物清掃と便所清掃を実施 ・業者による定期的な清掃を実施
	植物管理業務について			
	1 芝生管理 2 除草、草刈	実施	通年	1 芝生管理 ・緑化スタッフの配置 ・スポレクゾーンの芝生広場は、月2回の草刈りを実施 ・乗用芝刈り機を使用した大規模な管理を年2回実施（肥料の施肥等、除草及び草刈り） 2 除草作業 ・園路施設周辺における除草作業は、専属職員の配置を行い、常時3名で実施 3 安全講習 ・草刈作業は、従事者全員が刈払機の講習を受講したものが実施
	3 樹木管理 4 花壇等管理	実施	通年	1 園内管理 ・公園管理業務経験者による落枝の危険個所の確認等の園内パトロールを実施 2 樹木管理 ・有資格者による適切な状況判断による管理の実施（枯損木、剪定処理等） 3 花壇管理 ・職員による花壇管理の実施 ・提携している岐阜農林高校からの花壇用花苗の活用 ・温室にて栽培している季節の花苗株の活用（ネモフィラ栽培） ・チューリップ球根2,000個植付
	5 動物飼育	実施	通年	こどもゾーンボート池や野球場前の観賞池では、来園者の心を癒す錦鯉を飼育

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況（実施内容、時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	1 こどもゾーン（主な修繕等） （10月） スーパーモービル ・3号車駆動ローラー、シャフト、ベアリング交換 ・8号車駆動ローラー、シャフト、ベアリング交換 ・7号車右フロントサイドローラーベアリング交換 ・1号車ブレーキドラム交換 サイクルモノレール ・5号車右ペダル交換 ・6号車右ペダル交換 ・6号車左ペダル交換 ゴーカート ・17号車シートベルト改修 ・14号車駆動チェーン交換 ・12号車オイル交換 ・14号車スプロケット交換 （11月） スーパーモービル ・7号車駆動ローラー、シャフト、ベアリング交換 ・8号車駆動ローラー交換、グリス注入 ・2号車駆動ローラー、アーム交換 バッテリーカー ・19号車バッテリー交換 ・15号車車輪交換 ボブスレー ・スキッド、ブレーキパッド交換 ペダルポート ・ポートNo114ワイヤー交換 （12月） スーパーモービル ・6号車左リヤサイドローラーベアリング交換 ・6号車駆動ローラー交換 サイクルモノレール ・1号車ゴムはがし ゴーカート ・14号車ブレーキパッド交換 ・17号車ブレード調整 ・15号車アクセルワイヤー交換 ボブスレー ・ブレーキパッド交換 （1月） スーパーモービル ・3号機ブレーキドラム交換 ・7号機駆動ローラー交換 ・3号機駆動ローラー交換 ゴーカート ・15号車駆動チェーン交換 ・14号車エンジン調整、スプリング交換 芝すべり ・芝修理 ブロワー修理 ・キャブレター調整、エレメント交換 （2月） スーパーモービル ・2号車ブレーキドラム交換 ・3号車ブレーキ点検 ・7号車ブレーキ点検 バッテリーカー ・15号車足元スイッチ交換 ・8号車バッテリー液補充 ゴーカート ・14号車キャブレター交換 発電機 ・コンセント交換

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況（実施内容、時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	<p>(3月)</p> <p>スーパーモービル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8号車駆動ローラー交換 ・ 1号車ブレークドラム交換 ・ 6号車右サイドローラーベアリング交換 <p>サイクルモノレール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4号車サイドローラー調整 ・ 5号車ブレーキ修理 <p>ゴーカート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 15号車ロットエンド交換 ・ 15号車スプロケット交換 <p>2 スポレクゾーン（主な修繕等）</p> <p>(10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャンピングボムボール加圧、交換 <p>(11月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャンピングボムボール加圧、交換 <p>(12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャンピングボムボール加圧、交換 ・ ジャンピングボムネット修理 <p>(1月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャンピングボムボール加圧、交換 ・ ジャンピングボムネット修理 <p>(2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャンピングボムボール加圧、交換 ・ 野球場観戦席階段モルタル補修 <p>(3月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャンピングボムボール加圧、交換
区 分	確 認 事 項	履 行 状 況（実施内容、時期等）
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報保護、非常時の対応策について	<p>1 その他の留意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 常に利用者の声に耳を傾け、サービス向上に努めている。 <p>2 関係法令の遵守</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係法令や条例、規則等を遵守し、適切なサービスの提供に努めている。 <p>3 個人情報の保護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報の取扱いについて、職員研修を行い、教育を徹底している。（1月23日） <p>4 非常時の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時の対応を想定し、各種講習会を行っている。 ・ 防火管理者を複数名配置している。 ・ 責任者から執行役員までの緊急連絡網を整備し、緊急時には迅速な対応ができる体制を構築している。 <p>5 防災対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災計画との連携（防災士の配置・備品の備蓄） ・ 防災対策班設置、防災用備蓄品の確認（備蓄飲料水更新・土のう、止水板、大型排水ポンプ、情報伝達用トランシーバー、防災用ヘルメット、ブルーシートの備蓄） ・ 地上デジタル放送の確実な受信体制による災害情報の収集に努めている。 ・ 情報伝達用トランシーバーを4台設置した。 ・ 有料遊具の受付等に間隔を空けて並ぶための足跡ステッカーを貼付した。 ・ 園内施設、トイレに消毒液等を設置した。 ・ 遊具施設等の消毒作業を毎営業日の開園前に実施した。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>こどもゾーン221名 ミワクル広場223名 計444名から回答を得た。 (実施期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日)</p>
利用者アンケートの実施結果	<p>○こどもゾーン</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 年齢 10歳未満22%、10代39%、20代18%、30代56%、40代35%、50代6%、60代以上18% 2) 性別 男性40%、女性60% 3) 住所 市内28%、県内24%、県外48% 4) 知名度 前から知っていた66%、ホームページ13%、SNS5%、雑誌0%、口コミ4%、その他12% 5) 来園回数 ほぼ毎日0%、週1回以上0%、月に1回以上5%、年に数回程度43%、年に1回程度19%、初めて30%、その他3% 6) 人気遊具（複数回答可） ゴーカート116人、スーパーモビル97人、長大ローラーすべり台62人、ふわふわドーム61人 7) シャトルカー 知っている105人、知らない116人 7-1) シャトルカー利用 利用した28人 利用していない77人 8) 満足度 ハード面 大変満足54%、満足37%、普通8%、やや不満1%、不満0% 9) 満足度 ソフト面：（大変満足・満足合計86%） 大変満足45%、満足41%、普通13%、やや不満1%、不満0% 10) 職員の対応：（大変満足・満足合計86%） 大変満足49%、満足36%、普通14%、やや不満0%、不満1% 11) 総合満足度：（大変満足・満足合計93%） 大変満足53%、満足40%、普通6%、やや不満0%、不満1% 12) 次回の利用について 必ず来る55%、来たいと思う40%、どちらともいえない4%、たぶん来ない0%、来ない1% <p>○ミワクル広場</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 年齢 10歳未満0%、10代1%、20代1%、30代51%、40代40%、50代2%、60代以上5% 2) 性別 男性15%、女性85% 3) 住所 市内36%、県内42%、県外22% 4) 知名度 前から知っていた76%、ホームページ2%、SNS16%、雑誌0%、口コミ1%、その他5% 5) 来園回数 ほぼ毎日0%、週1回以上1%、月に1回0%、年に数回64%、年に1回9%、初めて26%、その他0% 6) 人気遊具（複数回答可） ジャンピングボム190人、ボルケーノスライド164人、ホーンテッドマウンテン151人 7) シャトルカー 知っている149人、知らない74人 7-1) シャトルカー利用 利用した60人 利用していない89人 8) 満足度 ハード面 大変満足72%、満足27%、普通1%、やや不満0%、不満0% 9) 満足度 ソフト面：（大変満足・満足合計97%） 大変満足65%、満足32%、普通3%、やや不満0%、不満0% 10) 職員の対応：（大変満足・満足合計99%） 大変満足54%、満足45%、普通1%、やや不満0%、不満0% 11) 総合満足度：（大変満足・満足合計100%） 大変満足52%、満足48%、普通0%、やや不満0%、不満0% 12) 次回の利用について 必ず来る85%、来たいと思う15%、どちらともいえない0%、たぶん来ない0%、来ない0% <p>○評価対象となる項目の合計</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 満足度ソフト面：（大変満足・満足計91.7%） 2) 職員の対応：（大変満足・満足計92.1%） 3) 総合満足度：（大変満足・満足計96.6%）
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>トイレの衛生環境の向上に配慮していただきたい。 →トイレの衛生環境向上に向け、洋式便器を設置しているすべての個室に除菌ディスペンサーを導入した。</p> <p>イベントの情報をもっと身近に知りたい。 →来園者に対し、広報ぎふやホームページに加え、インスタグラムでも、スポレクフェスティバル、フリーマーケット、フードフェスタ等のイベントについて発信していることを周知した。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	A	A	A
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	A	A	A
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	S	S	S
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	A	A	A
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営を実施している	A	A	A
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	A	A	A
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるようにするための方策を実施している	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	S	S	S
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	S S	S S	S S
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるように独自提案について実施している	A	A	A
		区分評価				
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	A	A	A
			○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	A	A	A
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の収入増加を図るための方策を実施している	A	A	A
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
		区分評価				

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	A	A	A
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	A	A	A
			○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	A	A	A
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	A	A	A
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A
			○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設があるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元貢献できる内容であるかの評価	○地元での社会活動を具体的に実施している	A	A	A
			○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している	A	A	A
			○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障害者等の雇用が確保されている	S S	S S	S S
	区分評価					S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 混雑時におけるフードコーナーの待ち時間短縮を図るため、学生アルバイト1名を新たに配置し、サービスの向上を行った。 2 災害時における施設復旧を迅速に実施した。(倒木伐採、山道改修) また、消火訓練において消防署の指導の下、スポレクゾーンの「徳山の家」での放水訓練を実施した。 さらに災害時等の非常時に迅速な情報収集と対応を行うため、すべての遊具部門にトランシーバを配置し、携帯することとした。 3 インスタグラムのフォロワー分布を分析し、約8割を占めた子育て世代やその子ども達が興味を持つようなイベントを企画するとともに、情報発信を行った。今期は、太陽の海に生息する人面魚(鯉)を探して撮影、その画像をインフォメーションセンターへ提示された方に粗品を進呈するイベントを期間限定で行い、子どもたちに楽しんでいただくとともに、ファミリーパークのPRにもつなげた。
<p>今期の取組みに対する評価</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 公園利用者からの苦情や施設の構造上の不備が起因となる事故・事件等の発生はなく、適正に管理できた。 2 安全・安心に利用できるよう遊具等の点検を実施した。 有料遊具は毎日点検、毎月点検、基準診断・劣化診断など、定期点検を実施した。 遊具等点検要領を加筆し、職員が同レベルで点検できる体制を整え適正運用を徹底した。 (マニュアルの適正運用) 3 公園利用者の安全を確保するため定期的に支障木や支障枝の撤去等を実施した。 ホームページやSNS、情報誌やフリーペーパー等を活用し、情報を発信した。 園内パンフレットを随時見直し、こどもゾーンの遊具紹介や交通アクセスの紹介、AEDの設置場所の表示など、来園者が求める情報を適切かつ分かりやすく掲載した。 4 園内施設の安全確保のため、施設修繕等を実施した。 こどもゾーンの遊具修繕、駐車場の路面補修、ボート桟橋の床板張替え、樹木・植栽の剪定、ミワクル広場の遊具修繕、野球場グラウンド整備等を実施した。 5 四季折々の花で公園を彩る花壇管理を実施した。 岐阜農林高校と連携し、園内花壇の花植えを行った。 またチューリップ2,000個を植付けした。 6 家族の楽しみや、地域の活性化を目指したイベント開催を実施した。 「スポレクフェスティバル、フリーマーケット」(来園者11月3日約5,000名、11月4日約9,000名)、「クリスマスリース作り」(12月14日親子19名参加)、「FC岐阜親子サッカー教室」(親子30組60名参加)、「ファミリーフェア」(来園者3月20日約3,600名)を実施し利用者から好評を得た。 7 ふれあい温室を活用し、緑のカーテン等に利用する花苗や四季折々の草花の栽培等を実施した。 (ネモフィラ等の育成や、花ゾーンの設置) 8 来園者(444名)にアンケート調査を行い、集約した意見を運営管理に活用している。 9 周辺建設工事業者と共に、来園者の交通安全を図る懇談会を開催した。(9月9日) 10 岐阜ファミリーパークを訪れていただいた来園者に、気持ち良く過ごしていただけるようスマイルあいさつ運動(継続)、新人研修(随時)を実施している。 こどもに分かりやすいよう、職員ネームプレートをはらがな表記にしている。 11 ミワクル広場で要望の多くあった送迎カートの運行を継続して行い、利用者サービスの向上につなげている。 12 インスタグラムの運用を強化し、公園情報の発信に努めている。 案内パンフレットやチラシを長良川鵜飼観覧船事務所、道の駅「むげがわ」等に設置し、情報発信に努めた。 13 野生イノシシ対策のため、ゴミ箱の蓋の設置や消毒ポイントの設置(継続)を実施した。 14 こどもゾーン有料遊具の利用促進及びりピーター獲得のため、回数券3,000円分でドーナツ1個プレゼント事業を実施(継続)し、利用促進を図っている。 さらに、岐阜バスとの共同企画において、岐阜バスを利用して来園した利用者全員に「1 DAY Free パスポート」や、ドーナツ、オリジナル缶バッジ、飲み物などの特典が受けられる事業を実施(継続)した。 15 インフォメーションセンター外壁に有料遊具及びフードコーナーの待ち時間表示板を設置(継続)し、利用者満足度の向上を図っている。 16 太陽の海に設置した龍のパネルをインフォメーションセンターに掲示し、こども参加型で竜のイメージの決定や進水式を行ったことなどの認知を図るとともに、竜に親しみをもってもらえるようにした。 <p>・上記項目を実施することで、来園者から良好な評価を得ている。</p>
<p>今後の取組み</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 継続してアンケート調査を実施し、公園利用者の意見を取り入れ、利用者サービスの充実を図っていく。 2 遊具の日常点検等、各種講習会へ参加する。 3 ホームページやSNS、園内に設置されたデジタルサイネージ等による情報発信やメディアの活用により、公園のPRに努めていく。(各情報誌に掲載、観光拠点にパンフレットの配置) 4 インスタグラムの分析結果から、フォロワーの約8割が女性であることに着目し、今後は女性の興味を引くような情報の発信にも心掛けていきたい。 5 四季折々の花で彩る花壇管理を継続して行っていく。(岐阜農林高校との連携) 6 家族で楽しめるイベントや地域の活性化を目指した事業「こいのぼりまつり、七夕まつり、ランデブープレゼント、こどもお仕事体験」等を実施していく。 7 公園施設の修繕は、技能スタッフでの対応又は業者に依頼する等、適宜実施していく。 8 スタッフの育成に向けて、全体朝礼時にロールプレイを用いた指導の実施、接客対応の向上に努めていく。 9 市との連携をより一層強化していくよう努め、報告事項は速やかに伝達する。 10 すべての来園者に、楽しく安全で気持ち良く過ごしていただけるようスマイルあいさつ運動を継続する。 11 岐阜バスとの共同企画である土日祝日に路線バスで来園した利用者へ「1 DAY Freeパスポート」やオリジナル缶バッジ等の特典が受けられる事業を継続する。 12 要望のあった和式便器の洋式化を順次実施し、来園者のニーズに応える。 13 デジタルサイネージによるイベント放映を増やし、来園者のリピートに努める。

●所管課の意見

○すべての業務において着実に履行できている。

- ・利用者から寄せられたトイレの衛生面に関するご意見を受け、洋式便器を設置しているすべての個室に除菌ディスペンサーを導入し、衛生環境の向上と利用者満足度の向上に努めている。
- ・Instagramにおけるフォロワー分布分析に基づき、主要顧客層である子育て世代をターゲットとした情報発信を強化したり、新規フォロワーに対し11月イベントの余剰品を特典として提供したりするなど、創意工夫を凝らして広報活動に力を入れている。
- ・その結果、Instagramのフォロワー数が上半期約3000人から今期約5800人に大幅に増加し、広報活動の成果が実を結んでいる。
- ・スポレクフェスティバルにおいて、参加者層の拡大を図るため、今年度は2日目に新たにフリーマーケットを導入し、創意工夫を通じて利用者満足度向上に努めている。その結果、イベント参加者数が昨年度よりも約6000名増加した。

以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき良好である。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・利用者からの要望に応え、トイレの衛生環境向上に向け、洋式便器を設置しているすべての個室に除菌ディスペンサーを導入したことは評価できる。
- ・前回までの意見を踏まえ、Instagramのフォロワー分布の分析を実施し、より効果のある広報活動を行っていることは評価できる。また、イベントの余剰品を活用し、Instagramのフォロワー数を増やすための活動を積極的に実施したことは評価できる。
- ・昨年度人気を博したスポレクフェスティバルにおいて、さらなる参加者層の拡大のため、2日目にフリーマーケットを導入し、創意工夫を通じた利用者満足度向上に努める姿勢は評価できる。
- ・今後も、災害への危機管理、安全性を保ちながら、公園の利用促進及び満足度向上につながる取り組みを期待する。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。